



## 2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月25日  
東・名

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所  
 コード番号 5992 URL <http://www.chk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高江 暁  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 矢澤 文希 (TEL) 052-624-8539  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月20日 配当支払開始予定日 2019年5月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月21日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	83,017	△0.8	2,228	△33.7	2,791	△16.7	1,785	△14.6
2018年3月期	83,655	2.6	3,358	22.7	3,350	14.4	2,089	△1.0

(注) 包括利益 2019年3月期 641百万円(△84.5%) 2018年3月期 4,128百万円(70.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	285.13	—	3.3	3.2	2.7
2018年3月期	333.60	—	3.9	3.8	4.0

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 -百万円 2018年3月期 -百万円

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	84,215	58,147	64.7	8,698.13
2018年3月期	87,851	58,562	62.3	8,737.96

(参考) 自己資本 2019年3月期 54,469百万円 2018年3月期 54,730百万円

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	3,867	△4,488	△3,801	10,053
2018年3月期	3,278	△3,092	△1,608	14,476

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	4.00	—	60.00	—	626	30.0	1.2
2019年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	626	35.1	1.1
2020年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		33.0	

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合後の基準で換算した1株当たり年間配当額は、2018年3月期は100円となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,400	3.5	900	△12.5	1,000	△31.3	700	△25.6	111.78
通期	83,000	△0.0	2,700	21.2	3,000	7.5	1,900	6.4	303.41

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	6,385,599株	2018年3月期	6,385,599株
② 期末自己株式数	2019年3月期	123,344株	2018年3月期	122,026株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	6,262,810株	2018年3月期	6,264,415株

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(追加情報) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期の会計年度における当社グループの主要な取引先の自動車生産台数は、国内は軽自動車を中心に、海外は北米およびインドネシアにおいて、前年度をやや上回る結果となりました。

このような状況のなか、当社グループの当期の業績につきましては、売上高が前期に比べ6億3千7百万円減収(0.8%減)の830億1千7百万円となりました。

損益の状況につきましては、売上減少による付加価値の減少、鋼材価格の高騰、為替の影響に加えて、今期ケーブル事業からシャンばね事業へのビジネス構造の転換を図る中で新製品への切替え対応、量産化対応等で生産コスト増・投資増があり、営業利益は前期に比べ11億3千万円減益(33.7%減)の22億2千8百万円となりました。

経常利益は、前期に比べ5億5千8百万円減益(16.7%減)の27億9千1百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期に比べ3億4百万円減益(14.6%減)の17億8千5百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

[日本]

売上高631億5千2百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益29億4千9百万円(同15.7%減)となりました。

[北米]

売上高78億8千6百万円(前年同期比7.4%減)、営業損失2億7千7百万円(前年同期は1億2千6百万円の営業利益)となりました。

[中国]

売上高82億1千8百万円(前年同期比10.6%増)、営業利益8億1千9百万円(同53.7%増)となりました。

[アジア]

売上高101億4千9百万円(前年同期比3.4%減)、営業利益3億5千7百万円(同42.4%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は355億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億4千3百万円減少(8.8%減)いたしました。これは主に現金及び預金の減少(44億3百万円)によるものであります。固定資産は487億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千2百万円減少(0.4%減)いたしました。これは主に投資有価証券の減少(8億7千3百万円)及び有形固定資産の増加(3億9千万円)によるものであります。

この結果、総資産は842億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億3千5百万円減少(4.1%減)いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は169億5千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億3千1百万円減少(22.5%減)いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の減少(45億円)によるものであります。固定負債は91億1千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億1千万円増加(23.1%増)いたしました。これは主に長期借入金の増加(24億4千2百万円)によるものであります。

この結果、負債合計は、260億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億2千1百万円減少(11.0%減)いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は581億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億1千4百万円減少(0.7%減)いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少(10億4千8百万円)と退職給付に係る調整累計額の減少(3億3百万円)及び利益剰余金の増加(10億9千6百万円)によるものであります。

この結果、自己資本比率は64.7%(前連結会計年度末は62.3%)となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、100億5千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億2千2百万円の減少（30.5%減）となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は38億6千7百万円（前年同期比17.9%増）となりました。これは主に、減価償却費34億1千万円、税金等調整前当期純利益29億2千6百万円などの資金の増加と退職給付に係る資産の増7億4千9百万円などの資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は44億8千8百万円（前年同期比45.2%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出39億3千2百万円などの資金の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は38億1百万円（前年同期比136.3%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出45億5千4百万円、配当金の支払額6億8千7百万円などの資金の減少と、長期借入による収入25億円などの資金の増加によるものであります。

### (4) 今後の見通し

今後、国内の自動車販売は上振れ要因に乏しく、生産台数はほぼ横ばいと予想しています。

海外では新興国の経済成長は回復基調にあり、今後も拡大が見込まれる一方、米中間の貿易摩擦等の不安要素が存在する状況にあります。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、シャシばねビジネス拡大というビジネス構造変革に向け、全社をあげて生産技術、生産体制の見直しを既の実施しており、加えてさらなる原価低減により、生産ロスコストは解消される見込です。またEV関連製品の開発や、自動車以外の分野へのビジネスを拡大していきます。

このような将来に向けた取り組みにより、次期の業績見通しにつきましては、売上高830億円（対前期増減0.0%）、営業利益27億円（同21.2%増）、経常利益30億円（同7.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は19億円（同6.4%増）となる見込です。また設備投資は43億円（同11.7%増）を計画しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間の比較可能性などを考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内の同業他社のIFRS（国際財務報告基準）の適用動向等を踏まえ、IFRSの適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,666,718	10,263,472
受取手形及び売掛金	13,022,993	12,838,181
電子記録債権	2,687,125	2,840,773
商品及び製品	2,136,086	2,420,657
仕掛品	1,193,440	1,000,507
原材料及び貯蔵品	4,197,163	4,883,428
未収入金	387,217	426,384
その他	675,816	850,960
貸倒引当金	△11,718	△13,061
流動資産合計	38,954,844	35,511,303
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,141,673	29,256,130
減価償却累計額	△22,043,641	△22,468,179
建物及び構築物 (純額)	7,098,032	6,787,951
機械装置及び運搬具	59,764,013	60,741,027
減価償却累計額	△50,356,293	△51,273,980
機械装置及び運搬具 (純額)	9,407,720	9,467,047
土地	9,266,166	9,325,255
建設仮勘定	1,675,173	2,259,078
その他	9,517,174	9,844,177
減価償却累計額	△8,568,157	△8,897,301
その他 (純額)	949,016	946,876
有形固定資産合計	28,396,109	28,786,209
無形固定資産		
のれん	8,002	1,600
その他	317,092	322,215
無形固定資産合計	325,094	323,816
投資その他の資産		
投資有価証券	17,495,152	16,621,319
長期前払費用	434,447	421,313
繰延税金資産	394,849	365,901
退職給付に係る資産	1,624,477	1,961,960
その他	293,979	292,411
貸倒引当金	△67,918	△69,135
投資その他の資産合計	20,174,988	19,593,770
固定資産合計	48,896,192	48,703,795
資産合計	87,851,036	84,215,099

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,186,527	8,619,091
電子記録債務	2,497,794	2,001,874
短期借入金	1,138,794	930,194
1年内返済予定の長期借入金	4,556,207	55,862
リース債務	451,117	380,949
未払金	730,658	514,576
未払費用	1,615,842	1,793,164
未払法人税等	296,574	341,427
賞与引当金	1,574,451	1,596,314
役員賞与引当金	79,169	84,095
製品保証引当金	21,534	19,139
その他	736,440	616,607
流動負債合計	21,885,113	16,953,297
固定負債		
長期借入金	357,562	2,800,000
リース債務	593,243	313,018
繰延税金負債	4,464,874	4,020,900
役員退職慰労引当金	277,070	247,815
退職給付に係る負債	1,470,349	1,492,497
資産除去債務	123,155	125,974
その他	117,115	113,621
固定負債合計	7,403,371	9,113,827
負債合計	29,288,484	26,067,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,038,654	11,056,764
利益剰余金	23,647,063	24,743,855
自己株式	△572,950	△577,593
株主資本合計	44,949,975	46,060,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,848,346	9,799,952
為替換算調整勘定	△697,345	△716,798
退職給付に係る調整累計額	△370,117	△673,507
その他の包括利益累計額合計	9,780,883	8,409,646
非支配株主持分	3,831,692	3,678,093
純資産合計	58,562,551	58,147,975
負債純資産合計	87,851,036	84,215,099

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	83,655,267	83,017,352
売上原価	71,971,074	72,350,086
売上総利益	11,684,193	10,667,266
販売費及び一般管理費	8,325,663	8,439,014
営業利益	3,358,530	2,228,252
営業外収益		
受取利息	15,216	19,861
受取配当金	522,416	565,014
為替差益	—	133,506
その他	64,635	166,198
営業外収益合計	602,268	884,580
営業外費用		
支払利息	142,900	92,728
固定資産除売却損	37,068	41,015
為替差損	285,109	—
PCB処理費用	16,732	69,460
災害による損失	—	58,738
その他	128,454	59,075
営業外費用合計	610,266	321,018
経常利益	3,350,532	2,791,814
固定資産売却益	—	138,839
特別利益合計	—	138,839
特別損失		
固定資産除売却損	2,142	—
減損損失	228,277	3,842
その他	217	—
特別損失合計	230,637	3,842
税金等調整前当期純利益	3,119,894	2,926,812
法人税、住民税及び事業税	736,784	675,471
法人税等調整額	123,758	179,999
法人税等合計	860,542	855,470
当期純利益	2,259,351	2,071,342
非支配株主に帰属する当期純利益	169,537	285,597
親会社株主に帰属する当期純利益	2,089,813	1,785,744



連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	2,259,351	2,071,342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,245,749	△1,070,595
為替換算調整勘定	132,952	△65,802
退職給付に係る調整額	490,419	△293,569
その他の包括利益合計	1,869,121	△1,429,967
包括利益	4,128,472	641,374
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,881,953	414,506
非支配株主に係る包括利益	246,519	226,867

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,837,208	11,038,654	22,121,255	△565,563	43,431,554
当期変動額					
剰余金の配当			△563,855		△563,855
親会社株主に帰属する当期純利益			2,089,813		2,089,813
自己株式の取得				△10,774	△10,774
自己株式の処分			△150	3,387	3,237
連結子会社株式の取得による持分の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,525,808	△7,387	1,518,420
当期末残高	10,837,208	11,038,654	23,647,063	△572,950	44,949,975

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	9,616,023	△767,881	△859,397	7,988,744	3,704,045	55,124,344
当期変動額						
剰余金の配当						△563,855
親会社株主に帰属する当期純利益						2,089,813
自己株式の取得						△10,774
自己株式の処分						3,237
連結子会社株式の取得による持分の増減						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,232,323	70,536	489,279	1,792,139	127,646	1,919,786
当期変動額合計	1,232,323	70,536	489,279	1,792,139	127,646	3,438,207
当期末残高	10,848,346	△697,345	△370,117	9,780,883	3,831,692	58,562,551

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,837,208	11,038,654	23,647,063	△572,950	44,949,975
当期変動額					
剰余金の配当			△688,952		△688,952
親会社株主に帰属する当期純利益			1,785,744		1,785,744
自己株式の取得				△4,642	△4,642
自己株式の処分					—
連結子会社株式の取得による持分の増減		18,110			18,110
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	18,110	1,096,791	△4,642	1,110,259
当期末残高	10,837,208	11,056,764	24,743,855	△577,593	46,060,234

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	10,848,346	△697,345	△370,117	9,780,883	3,831,692	58,562,551
当期変動額						
剰余金の配当						△688,952
親会社株主に帰属する当期純利益						1,785,744
自己株式の取得						△4,642
自己株式の処分						—
連結子会社株式の取得による持分の増減						18,110
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,048,394	△19,453	△303,390	△1,371,237	△153,598	△1,524,836
当期変動額合計	△1,048,394	△19,453	△303,390	△1,371,237	△153,598	△414,576
当期末残高	9,799,952	△716,798	△673,507	8,409,646	3,678,093	58,147,975

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,119,894	2,926,812
減価償却費	3,420,687	3,410,231
減損損失	228,277	3,842
のれん償却額	6,401	6,401
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△9,407	△2,395
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△906,910	△749,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△680,612	5,031
受取利息及び受取配当金	△537,632	△584,876
支払利息	142,900	92,728
為替差損益 (△は益)	138,767	△55,021
有形固定資産除却損	37,107	38,841
売上債権の増減額 (△は増加)	△463,771	41,506
たな卸資産の増減額 (△は増加)	562,582	△731,989
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,017,640	△87,825
未払金の増減額 (△は減少)	△376,716	△38,350
その他	△101,365	△330,961
小計	3,562,561	3,944,976
利息及び配当金の受取額	537,632	584,876
利息の支払額	△142,588	△93,589
助成金の受取額	13,342	62,825
法人税等の支払額	△692,030	△631,973
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,278,917	3,867,115
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△94,400	△200,165
定期預金の払戻による収入	84,400	177,765
有形固定資産の取得による支出	△2,909,025	△3,932,953
有形固定資産の売却による収入	6,062	208,074
無形固定資産の取得による支出	△179,265	△87,951
投資有価証券の取得による支出	△3,299	△645,264
貸付けによる支出	△35,970	△19,100
貸付金の回収による収入	38,736	30,003
その他	758	△18,589
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,092,003	△4,488,180

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△452,868	△214,200
長期借入れによる収入	32,022	2,500,000
長期借入金の返済による支出	△186,770	△4,554,746
セール・アンド・リースバックによる収入	117,165	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△428,273	△477,454
自己株式の取得による支出	△10,774	△4,642
自己株式の売却による収入	3,237	—
配当金の支払額	△563,459	△687,820
非支配株主への配当金の支払額	△118,872	△130,364
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△231,991
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,608,594	△3,801,219
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,958	△32
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,444,639	△4,422,316
現金及び現金同等物の期首残高	15,920,773	14,476,133
現金及び現金同等物の期末残高	14,476,133	10,053,817

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検証を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社及び国内子会社が、海外においては北米、中国、アジア(台湾、タイ、インドネシア)等の各地域を各海外子会社が、それぞれ担当しております。各子会社の取り扱い製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「中国」及び「アジア」の4つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品等他、住宅機器、電子機器及びその他の製品を生産・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	59,689,999	8,513,158	6,016,505	9,435,604	83,655,267
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,411,357	644	1,411,815	1,068,707	5,892,525
計	63,101,357	8,513,803	7,428,320	10,504,311	89,547,793
セグメント利益	3,498,492	126,669	533,073	621,094	4,779,329
セグメント資産	67,569,998	3,853,533	7,423,878	8,000,972	86,848,382
その他の項目					
減価償却費	2,208,775	249,344	398,933	436,798	3,293,851
のれんの償却額	—	—	6,401	—	6,401
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,133,242	89,051	442,813	273,522	2,938,630

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	59,493,944	7,886,048	6,621,959	9,015,400	83,017,352
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,658,778	157	1,596,335	1,133,737	6,389,009
計	63,152,722	7,886,205	8,218,295	10,149,138	89,406,362
セグメント利益	2,949,682	△277,576	819,479	357,542	3,849,128
セグメント資産	66,314,714	3,748,685	7,643,079	8,140,002	85,846,482
その他の項目					
減価償却費	2,215,340	230,900	384,673	428,623	3,259,537
のれんの償却額	—	—	6,401	—	6,401
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,560,912	472,598	386,352	351,276	3,771,139

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	89,547,793	89,406,362
セグメント間取引消去	△5,892,525	△6,389,009
連結財務諸表の売上高	83,655,267	83,017,352

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,779,329	3,849,128
未実現利益の消去等	32,706	7,192
全社費用(注)	△1,453,505	△1,628,068
連結財務諸表の営業利益	3,358,530	2,228,252

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	86,159,611	85,846,482
セグメント間取引消去	△3,618,105	△4,105,202
全社資産(注)	5,309,531	2,473,820
連結財務諸表の資産合計	87,851,036	84,215,099

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金（現金及び預金）、本社建物、投資有価証券、全社設備等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	3,293,851	3,259,537	△11,659	△7,488	3,282,192	3,252,048
のれんの償却費	6,401	6,401	—	—	6,401	6,401
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,938,630	3,771,139	42,176	165,188	2,980,807	3,936,327

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

(単位：千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
減損損失	148,217	3,392	76,668	—	228,277

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
減損損失	1,372	—	2,470	—	3,842



(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	8,737.96円	8,698.13円
1株当たり当期純利益	333.60円	285.13円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	58,562,551	58,147,975
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	3,831,692	3,678,093
(うち非支配株主持分(千円))	(3,831,692)	(3,678,093)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	54,730,859	54,469,881
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	6,263,573	6,262,255

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

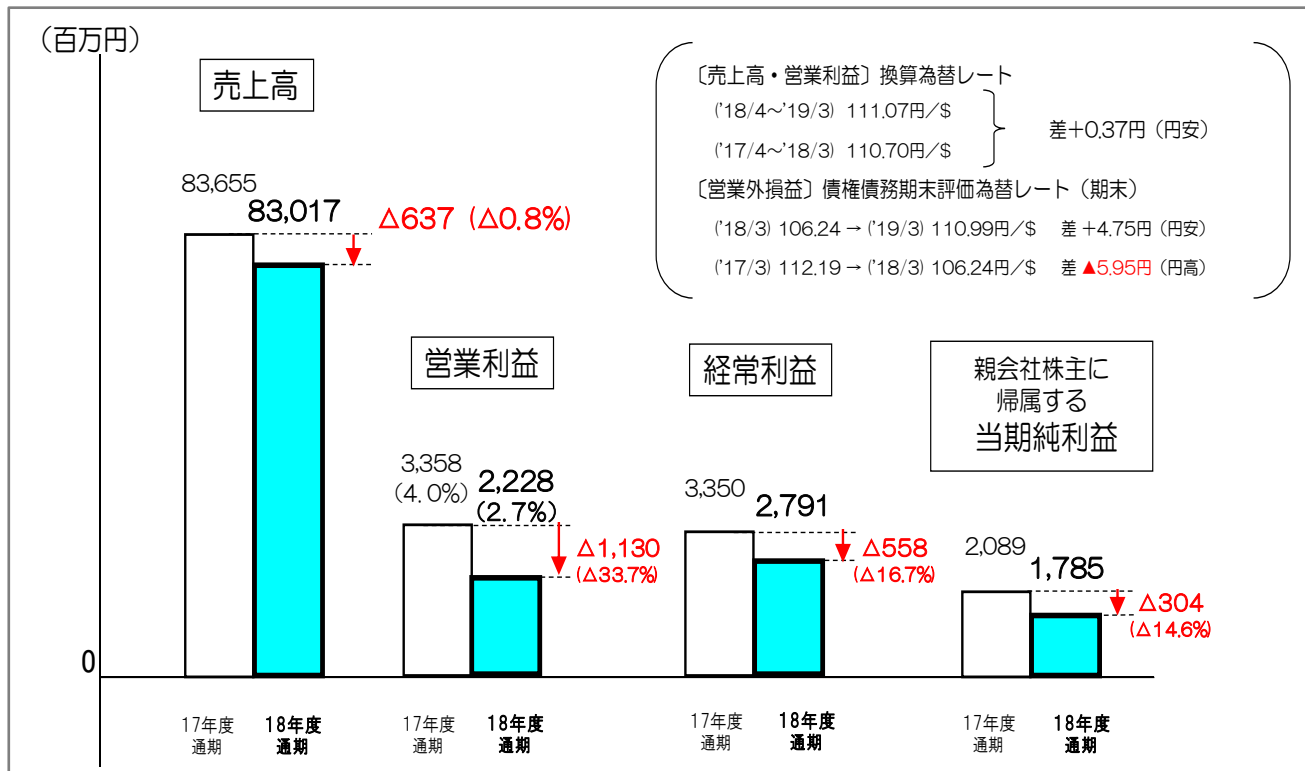
	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,089,813	1,785,744
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,089,813	1,785,744
普通株式の期中平均株式数(株)	6,264,415	6,262,810

(重要な後発事象)

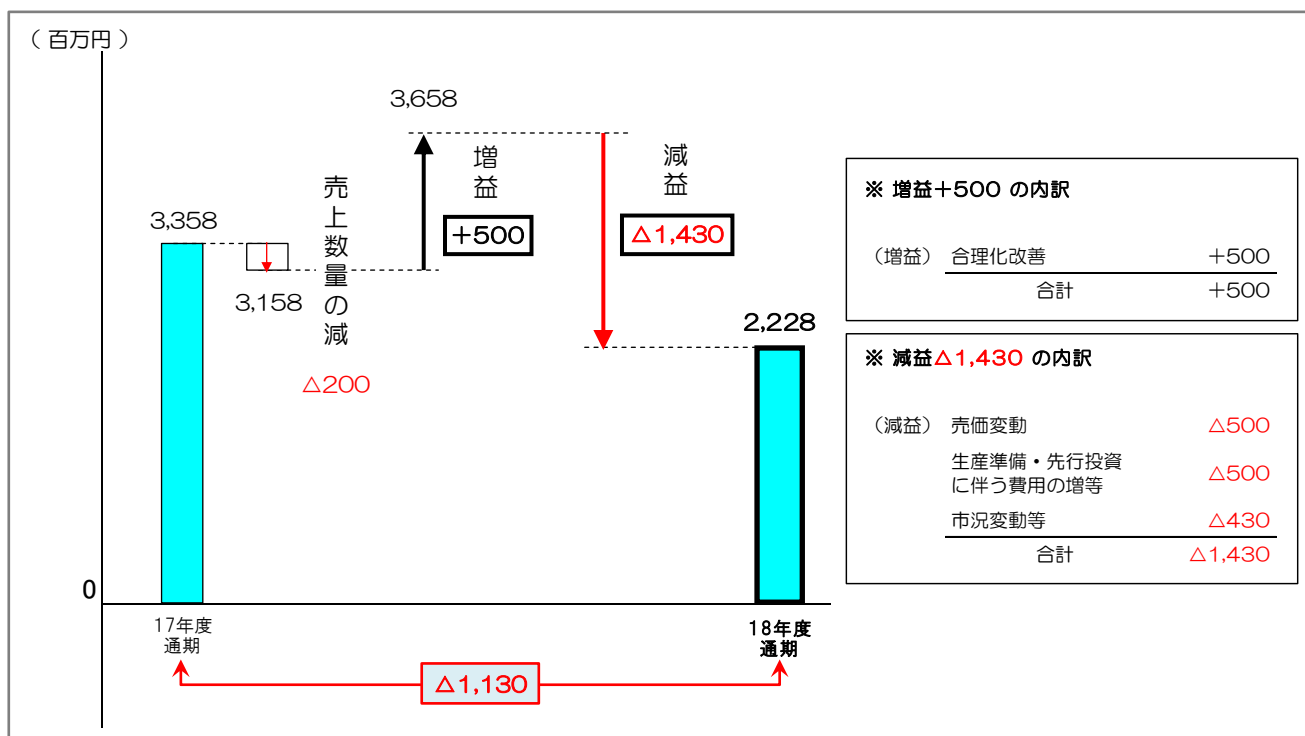
該当事項はありません。

（金額単位：百万円、単位未満切捨て）

（1）連結決算の状況

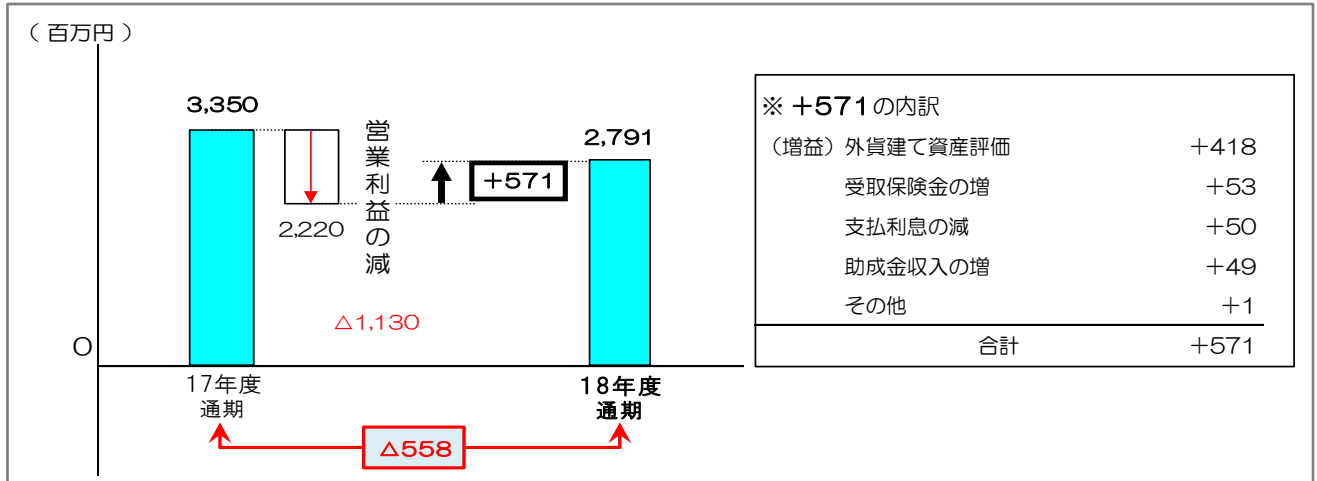


（2）営業利益の増減要因

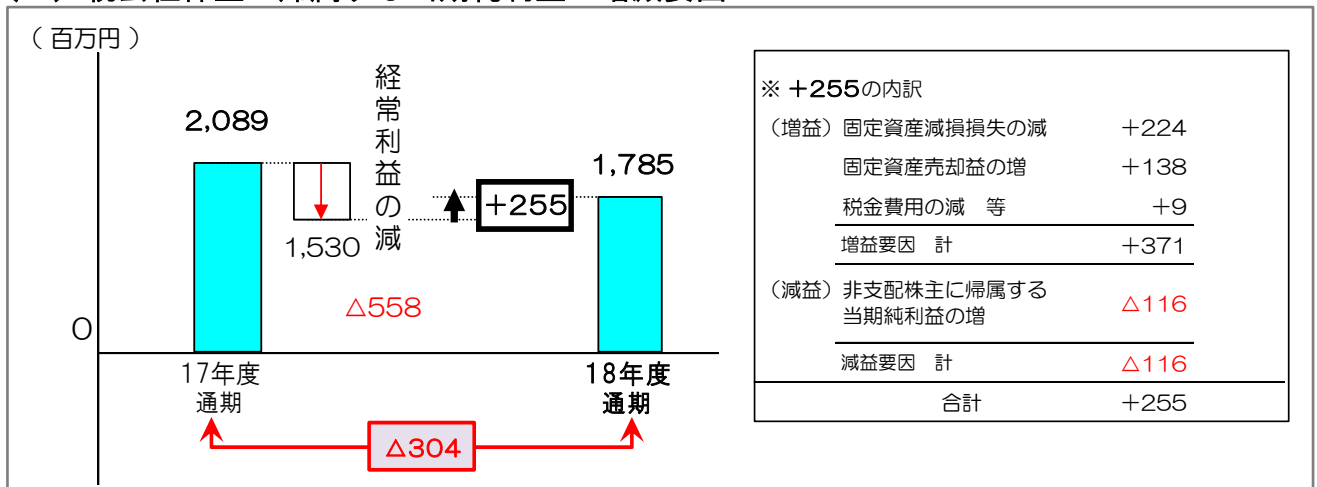


(金額単位：百万円、単位未満切捨て)

### (3) 経常利益の増減要因



### (4) 親会社株主に帰属する当期純利益の増減要因



### (5) 連結の範囲

連結子会社数 21社 (海外11社、国内10社)

### (6) 連結財政状態

(百万円)

	当期末	前期末	増減
総資産	84,215	87,851	△3,635
純資産	58,147	58,562	△414
自己資本比率(%)	64.7	62.3	+2.4ポイント

### (7) 配当の状況

	2019年3月期	2018年3月期
1株当たり年間配当金	100円00銭	100円00銭

### (8) 製品別売上高

(百万円)

	2019年3月期		2018年3月期		増減	
シャシばね	27,566	(33.2)	27,591	(33.0)	△25	(△0.1)
精密ばね	21,831	(26.3)	21,593	(25.8)	+237	(+1.1)
ケーブル	18,443	(22.2)	19,401	(23.2)	△958	(△4.9)
その他	15,175	(18.3)	15,067	(18.0)	+107	(+0.7)
合計	83,017	(100.0)	83,655	(100.0)	△637	(△0.8)

### (9) 設備投資実績 (有形固定資産)

(百万円)

	2019年3月期	2018年3月期
設備投資額	3,848	2,801
減価償却費	3,313	3,336